

神戸は「新しいステージ」へ ～いま街がかわりつつある～



神戸市長

ひ さ も と き ぞ う

久元喜造

【プロフィール】

1954年(昭和29年)2月 神戸市兵庫区生まれ。
神戸市立川池小学校入学、小部小学校卒業、神戸市立山田中学校、
灘高等学校を経て、1976年3月 東京大学法学部卒業、4月旧自治省入省。
総務省自治行政局選挙部長、同自治行政局長などを歴任
2012年11月 1日 神戸市副市長
2013年11月20日 第16代 神戸市長

【著書】

ネット時代の地方自治／ひょうたん池物語／
持続可能な大都市経営～神戸市の挑戦～ **好評発売中**

神戸の輝かしい未来のために

妊娠→出産→子育て
切れ目のない
子育て支援に
取り組んでいます

【主な取組み】

- 特定不妊治療費助成の拡充
- こども医療費助成の拡充
- 多子世帯の保育料軽減
- 3歳未満児の保育料最高額の引下げ
- 子どもの居場所づくりへの支援
- 児童生徒への通学費援助の拡充
- 地下鉄「U-15定期券」の発売、海岸線中学生以下無料化社会実験

神戸市教育大綱を策定
教員が児童・生徒と向き合い、
安心して学べる環境づくりを
すすめています

【主な取組み】

- 防犯カメラの設置(幼稚園、保育所、小学校、中学校など)
- 学校施設の改善(全小学校・中学校への空調整備など)
- 総務・学習支援担当教員を配置(小学校50名)
- 教頭業務補助スタッフの配置
- 教頭の処遇改善
- ICTを活用した多忙化対策

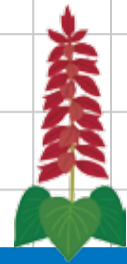
健康寿命延伸
誰もが元気に活躍する
「健康創造都市KOBE」
をすすめています

【主な取組み】

- 65歳の市民を対象としたフレイル(老化予防)健診の実施
- ヘルスケアポイントを活用した特定健診の受診勧奨など
- 「歯科口腔保健推進条例」・「がん対策推進条例」の推進
- 「(仮称)認知症の人にやさしいまちづくり条例」の制定検討
- 救急安心センター(#7119)の設置
- 市民医療の充実

Nagata

長田区がかわりつつあります



新長田駅南地区のにぎわいづくり

新長田駅南地区において、昼間人口回復によるにぎわいの創出と県・市連携による行政サービスの向上を図り、地域の活性化へとつなぐため、県市行政機関の共同移転を決定し、新長田庁舎の整備に着手しました。供用開始時には、約1000人の職員が働くことになります。(平成29年度着工、31年度供用開始)。地域からの期待も大きく、すでに関連事業者の進出もはじまっています。



環境保全活動をすすめています

長田区北部の獅子ヶ池周辺の里山において「獅子ヶ池を美しくする会」による環境保全活動を支援しています。小・中学校の体験型環境学習や区民の憩いの場としての更なる利用を促進するためトイレ整備等も支援します。



空き家・空き地の再生

空き家を所有する人と活用したい人のマッチングを図り、空き家再生・活用を通じて、長田南部の地域活性化を進めていくための仕組みづくりを支援しています。平成27年度地下鉄海岸線・市街地西部活性化プロジェクトのひとつとして、長田南部空き家・空き地再生支縁ネットワークの設立を支援しました。(平成27年3月)

地域の安全・安心(防犯カメラ)

地域の日常生活の安全安心確保の観点から、設置補助額を大幅に拡充し、市内の防犯カメラ設置がすすんでいます。

- 全小学校に設置【H27完了】
- 全児童館に設置【H28完了】
- 全幼稚園・保育所・中学校等に設置【H30完了予定】



ママスクエアが新長田にオープン

就労を希望する子育て中の母親が子どもと一緒に出勤し、子どものそばで働くことができる託児機能付オフィス「ママスクエア」(両立支援拠点)がオープンしました。

